

12月13日は「ビタミンの日」！
「栄養機能食品」の表示がついた宮崎県産ピーマン
『みやざきビタミンピーマン』 全国販売開始
- ビタミンC含有量が通常のピーマンの約1.3倍 -

みやざきブランド推進本部（宮崎県・J A 宮崎経済連）は、宮崎県促成ピーマン共同計算委員会と共同し、ピーマンでは国内で初めて「栄養機能食品」の表示がついた『みやざきビタミンピーマン』を2017年12月13日(水)の「ビタミンの日」(※1)より全国での販売を開始いたします。



宮崎県では、宮崎牛をはじめ、完熟マンゴーや完熟きんかんなど数多くの農畜産物を生産していますが、最近では、健康に着目した商品づくりに力を入れています。中でも注目なのは、みやざきブランドを代表する『みやざきビタミンピーマン』。豊かな太陽の恵みが育んだビタミンC豊富なピーマンで、その生産量は全国トップクラスです。

野菜のビタミンCやβカロテンは日射量が多いと増える傾向にあることが分かっていますが、宮崎県は日射量が全国トップクラスであることから、宮崎県産ピーマンには全国標準値（日本食品標準成分表2010値）に比べ、約1.3倍(※2)のビタミンCが含まれています。

(※1)ビタミンの日：明治43年（1910年）、鈴木梅太郎博士が、米ぬかの中に脚気（かっけ）の予防成分「オリザニン」（ビタミンB1）を発見。12月13日に東京化学会例会で発表。この功績からビタミンの日制定委員会が12月13日を「ビタミンの日」として制定。

(※2)宮崎県内で生産されたピーマンを宮崎県総合農業試験場及びJ A 宮崎経済連農産物検査センターにおいて、平成17年11月～平成25年11月にかけて、合計228サンプルを測定した結果（平均値）です。天候や収穫時期、栽培品種などによって、ばらつきがあります。



【『みやざきビタミンピーマン』とは？】

「グリーンザウルス」の愛称で知られる県内4JA（JA宮崎中央、JAはまゆう、JA児湯、JA西都）の冬春ピーマンは、全国標準に比べてビタミンC含有量が1.3倍と高く、平成25年度に『みやざきビタミンピーマン』としてブランド認証スタート。みやざきブランド推進本部（宮崎県・JA宮崎経済連）が定めた基準を満たしたものを認証しています。また、平成27年に「食品表示法」が施行されたことにより、生鮮食品も「栄養機能食品」として販売できるようになりました。

栄養機能食品とは

栄養機能食品とは、特定の栄養成分の補給のために利用される食品で、栄養成分の機能を表示するものをいいます。2015年4月1日に施行された食品表示法によって、それまでは加工食品に限定されていた栄養機能食品が生鮮食品にも認められるようになりました。食品表示基準に基づき表示されます。

【ビタミン雑学】

大人が一日あたりに摂った方が良いといわれているビタミンCの量（推奨量）は、100mg（厚生労働省「日本人の食事摂取基準」より）。みやざきビタミンピーマンは100g中に平均で、この推奨量と同じくらいの102mgのビタミンCを含んでいます。

ビタミンCは免疫力を高める効果があり、風邪を予防したり肌荒れを防いだりするといわれています。また、抗酸化作用もあります。



【宮崎発！世界最速の残留農薬分析技術】

宮崎県では、食の安全・安心の確保にも積極的に取り組んでいます。宮崎県と大阪大学、神戸大学、(株)島津製作所の共同研究によって開発した、世界最速の50分間で測定可能な残留農薬分析装置では、約500の農薬成分を分析することが可能に（平成29年現在）。宮崎県総合農業試験場内に、一般社団法人食の安全分析センターを設立し、本装置を活用した残留農薬分析を実施。日本一早く、詳細な農薬検査により、実際に不適合となった農産物の流通前の出荷停止を実現しました。

このような食の安全・安心に対する県の取組みと生産者の努力によって、「栄養機能食品」としての販売もいち早く可能となりました。

【『みやざきビタミンピーマン』を使ったレシピ公開中♪】

みやざきブランド推進本部が運営しているWebサイト『Karada Good Miyazaki』（<https://karadagood.jp/>）では、宮崎県産の旬の食材を使った、美容効果と栄養に優れた「カラダグッドレシピ」をご紹介します。

今回販売となる『みやざきビタミンピーマン』を使ったレシピも公開中です！



【栄養機能食品『みやざきビタミンピーマン』販売開始プロモーション】

2017年『みやざきビタミンピーマン』の全国販売スタートに際し、各エリアでの市場および量販店にて販売促進プロモーションも実施いたします。

- ◆東京【市場】 東一、荏原・・・12月11日
【量販店】 ヤオコー（5店舗）、九州屋（5店舗）・・・12月13日
- ◆大阪【量販店】 京都生協（3店舗）・・・12月16日～17日
- ◆宮崎【量販店】 生活協同組合 コープ宮崎（2店舗）・・・12月13日
エーコープ（3店舗）・・・12月16日



【みやざきブランド推進】

みやざきブランドは「宮崎産なら安心」、「選んで買うなら宮崎産」といった、消費者の信頼を勝ち取るため、「特長ある商品づくり」、「信頼される産地づくり」、「安定的な取引づくり」の3つを柱に、宮崎の農業にたずさわる人々が一体となって取り組んでいます。

特長ある商品づくり／商品ブランド認証制度の推進

「消費者が今、農産物に求めているものは何か」を常に出発点に、宮崎ならではの安全で品質の確かな商品を生産します。

信頼される産地づくり／定時・定量・定質出荷の実現

全国トップクラスの残留農薬検査体制を基本に定時・定量・定品質を徹底し、「宮崎産なら安心」と言われる産地を約束します。

安定的な取引づくり／「商品ブランド」の戦略的な販売対策の展開

実需者の皆様とのパートナーシップ等の強化により、消費者の皆様へ安心、満足、信頼をお届けします。

『Karada Good Miyazaki』 ホームページ：<https://karadagood.jp/>

宮崎県では個別商品のブランド化を進める一方で、「いのちの恵みに感謝する県、みやざき」をコンセプトとした県全体のブランド向上を図っています。「みやざきブランド推進」の一環として、健康に着目した『Karada Good Miyazaki』と題したイメージ戦略も推進中です。

「健康」「美容」「カラダづくり」に役立つブランド農産物の魅力をお届け！

農産物の売り場ではあまり見かけないデザインやフレーズを用い、お客様の興味・関心を誘い、品目の特徴や魅力を知ってもらう機会を演出しています。

ロゴにある9つのカラフルな円は、宮崎の大地が育てた、宮崎を代表する様々な農産物を表現。これらの農産物をご家庭で楽しんでいただけるようにという想いを込めて、家の形の中に配置しました。

